



社協シンボルマーク

ささえあい

志布志市社会福祉協議会 第104号

赤い羽根共同募金運動スタート



有明町



志布志町



志布志町



有明町



志布志町



志布志町



有明町



志布志町

10月1日（水）に有明地区、10月4日（土）に志布志地区にて街頭募金を実施しました。たくさんの募金のご協力をありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、ボランティア団体活動費や地域福祉活動費、子ども達や高齢者、障がいがある方などを支援する様々な活動や災害時支援等幅広く活用されています。

共同募金の趣旨をご理解いただき、引き続きご協力いただきますようお願いします。



インスタグラム



ホームページ



この広報紙は、
赤い羽根共同募金の配分金・
社協会費により発行されています。

令和7年度 志布志市地域福祉推進大会を開催します。

日時：令和7年11月22日(土曜日) 10時～11時45分(予定)
場所：コミュニティセンター志布志市文化会館

永年にわたり、地域福祉の発展に寄与された方々を表彰するとともに「認知症という病気を知る・予防する・支え合う」と題し講演を行います。

尚、開催日は例年11月23日(勤労感謝の日)ですが、本年は前日の11月22日(土曜日)です。たくさんの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

志布志市社会福祉協議会会長表彰（敬称略）

〈表彰の部〉

① 民生委員児童委員として、8年以上その職務に従事し、功績があつて、現に在職している者（8名）

町 名	氏 名
志布志町	上 原 順 一
有明町	桑 迫 由 美 子
有明町	留 岡 正 明
有明町	西 久 保 京 子

町 名	氏 名
松山町	東 伊 紗
有明町	福 松 由 喜 子
松山町	松 原 千 恵 子
有明町	渡 まり 子

② 社会福祉施設の長及び職員、並びにホームヘルパー・相談員として12年以上その職務に従事し、功績が顕著であつて、現に在職している者（11名）

町 名	氏 名
有明町	猜 松 汐 里
有明町	上 山 美 咲
志布志町	浦 島 愛 美
志布志町	小 田 広 美
有明町	片 野 由 加 里
有明町	中 村 あ け み

町 名	氏 名
有明町	宮 城 拓 也
串間市	安 田 小 裕 紀
志布志町	吉 田 加 奈 子
松山町	原 口 百 合 子
松山町	吉 井 健 二

③ 社会福祉団体等の役員及び職員として、9年以上その職務に従事し、功績が顕著であつて、現に在職している者（6名）

町 名	氏 名
志布志町	柿 元 ま ゆ み
有明町	鎌 下 治 美
志布志町	川 畑 ヒロシ 博

町 名	氏 名
松山町	新 村 瑞 夫
志布志町	堅 山 幸 一
有明町	坂 中 ヒデ 子

④ 社会福祉事業の推進のために5年以上にわたり、ボランティア活動を行い、又はボランティア活動への支援を行っている個人、グループ、団体、企業、学校等（7名）

町 名	氏 名
松山町	隈 元 純 子
志布志町	倉 見 谷 政 子
志布志町	崎 濱 ケイ 子
志布志町	松 山 美 保 子

町 名	氏 名
志布志町	西 江 い そ 美
志布志町	西 坂 ミヅ 子
志布志町	樋 山 ひ と み

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業表彰

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業50ポイント達成者（4名）

町 名	氏 名
志布志町	大 坪 柚 稀
志布志町	大 坪 煌 季

町 名	氏 名
松山町	梅 沢 土 筆
有明町	東 咲 希

サマーボランティアを実施しました。

福祉に関する興味や関心を持ち、ボランティア活動への意識と理解を深め、今後のボランティア活動への積極的参加を促すことを目的に、夏休みを利用してサマーボランティアを行いました。受入事業所・団体の皆様、ありがとうございました。



有明保育園



しぶし幼稚園



カトリック志布志幼稚園



志布志保育園



あんらく保育園



城南保育園・新橋児童クラブ



特別養護老人ホーム小松の里



特別養護老人ホーム賀寿園



有料老人ホームひかりの丘



ありあけ苑



びろうの樹・山重



コーヒータイム in 森山



通山サロン



志布志市社会福祉協議会デイサービス



放課後等デイサービス一颯



A型事業所武者武者



朗読ボランティア鈴



災害ボランティアセンター設置・運用訓練



放課後等デイサービス ららkids



Save Sea Turtle (セーブシータートル)

○参加者の感想

★自分の身の回りで、人のために動き、ボランティアをしている人がこんなにいたのかと改めて感じました。将来、みんなが笑顔で過ごせる社会をつくるために、このようなボランティアの経験を大切に、活かしていきたい。

★自分の知らないところでこんなに素敵な仕事があったと知ることが出来て嬉しかったです。

災害ボランティアセンター設置・運用訓練を実施

8月26日（火）に松山やっちくふれあいセンターにおいて、令和7年度災害ボランティアセンター設置・運用訓練を実施しました。災害ボランティアセンターの流れや役割について確認をした後、実際にボランティア役、ボランティアセンターを運営する役に分かれて訓練を行いました。

今回の訓練で上がった課題を次回の訓練や、実際の災害時に活かしていきます。

『災害ボランティアセンターにおける活動の流れ』

① ニーズ受付



被災者からの依頼を受け付けます。必要に応じて、依頼促進のチラシ配付や現地調査を行います。

② ボランティア受付



受付票とボランティア活動保険加入カードへの記入、名札の作成を行います。

③ オリエンテーション



被災者のプライバシーの保護や寄り添うことの大切さなど活動上の留意事項等の説明を行います。

④ マッチング



被災者からの依頼内容の説明を聞き、参加したい活動に手を挙げ、活動先を選択します。



⑧ 活動報告



リーダーは活動状況と活動継続の有無をスタッフに報告します。活動継続が必要な場合は引継ぎ事項を伝えます。

⑦ 救援活動



「被災者に『寄り添う』という気持ちを大切にしながら、福祉救援活動を行います。

⑥ 資材の貸し出し・送迎



必要な資材等の貸し出しのチェックを受けます。必要に応じて作業用車両の貸し出しやボランティアの送迎も行われます。

⑤ グループング



グループをつくり、リーダーを決め、詳しい依頼内容の説明を受けます。

○参加者の声（アンケートより）

- ★ボランティアの大切さを感じました。災害ボランティアセンターというのがあるということが知れて良かったです。
- ★災害等があったことは過去のこととして自分自身も対応しがちなので、今回のように霧島市等の活動を交えての実践活動、年1回とは限らず注意喚起のためにも広報活動をお願いしたい。

志布志市社協では、今後も志布志市ボランティア連絡協議会と共催で災害ボランティアセンター設置・運用訓練を継続して実施していきます。

今回、ご協力・ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

支え合いのまち、志布志市へ

「社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心した生活を送れるよう地域における支え合い活動を推進しています。」

単身世帯や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず地域住民に身近な存在であるコミュニティ協議会や民間企業、シルバー人材センター、生活協同組合、農業協同組合、商工会、ボランティアなど生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら地域作りを行います。

尾野見地区の取り組み

今回は、松山町尾野見地区における集いの場や地域の支え合いの取り組みについて紹介します。

尾野見小学校近くの富松商店では、近所の方々の集いの場所になっています。

お店に行くと、買い物を済ませた近所の方が集まり、世間話をしたり、困りごとを相談する様子が見られます。また、最近お店にこられなくなった方や地域の中で気になる方の見守り活動も積極的に取り組まれています。



ふれあいボランティア活動事業

小・中高生がボランティア活動や地域活動を行った時に、「ふれあいボランティア活動カード」に押印をもらい、ポイントを集めていく活動です。

※学校と学年はポイント認定された時のものです。

ボランティアポイント
volunteer point
ポイント

☆ダイヤモンドクラス☆

120ポイント達成



宇都中学校 3年
やましげ 山重 かなさん

活動内容

- ・プルタブ・ペットボトルキャップ収集
- ・サマーボランティア・地域行事の参加

始めたきっかけ

友人よりボランティアカードを教えてもらい小学校1年生から始め、ポイントがたまるのが楽しく、人の役に立つことができればと続けています。

これからのこと

これからもボランティアを続けて、人の手助けや役に立てる看護師や助産師になりたいです。

お母様より

一人っ子なので小さい頃より多くの行事に参加し交流ができるように声をかけてきました。

☆ゴールドクラス☆

50ポイント達成



森山小学校 2年
いちき ななほ 一木 七歩さん

活動内容

- ・お経と一緒に読んだり、休みの時は近くのサロンに行きます。夏休みはサマーボランティアにも参加しました。

始めたきっかけ

小学校に入ってからボランティア活動カードをもらって、お姉ちゃんが頑張っていたので一緒に頑張ろうと思いました。

これからのこと

小さいことも達が好きなので、1年生の時からサマーボランティアで保育園に行ってお話をしたり一緒に遊んで楽しかった。これからもいろんなボランティアに行こうと思います。

赤い羽根共同募金



「赤い羽根共同募金運動」が10月1日から開催されています。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう
「じぶんの町を良くするしくみ。」です。



「仲間づくり」「健康づくり」「生きがいづくり」を目的に地域貢献活動や小学生との世代間交流、スポーツ、研修などの活動により高齢者の引きこもりや孤立防止が図られています。

志布志市老人クラブ連合会



皆様から寄せられた募金は鹿児島県共同募金会に送られ、地域への助成金として志布志市共同募金会が受け入れ、地域福祉活動に取り組み団体等の活動経費として助成し、地域福祉の向上のために使われます。
令和7年度に助成を受けられた一部団体を紹介いたします。



ボランティア団体「安楽しあわせ手伝い隊」移動販売車を活用した買い物支援、小学生や高齢者の見守り・声掛けなどを行い、地域の方が住み慣れた場所での安心した生活を行えるよう活動されています。

ボランティア団体「安楽しあわせ手伝い隊」



子どもたちが地域でつながる居場所作りとして子ども食堂が2か月に1回開催されています。美味しい料理の振る舞いに喜ばれています。

ありあけ子供食堂



町内の小中学校正門前での立哨あいさつ、声掛け運動、駐在所や学校訪問、研修へ参加されています。児童、生徒の皆さんが地域で安心して活動されています。

有明町更生保護女性会



「社会を明るくする運動」や「薬物乱用防止キャンペーン」など市内の青少年が健全に過ごせるよう啓発活動に取り組みられています。月に一度、おはなし会という形で、本の読み聞かせの活動も行われています。

志布志町更生保護女性会



地域の高齢者の見守り活動、また年2回高齢者に向けてふくれ菓子・赤飯の加工配布を行っています。
★ありがたいメッセージ
「美味しいふくれ菓子をいただきました。ありがとうございます。」

泰野なの花グループ



保育園やサロンにて絵本や紙芝居の読み聞かせ、人形劇やパネルシアターの披露を通じ、子どもから大人までが楽しく交流することが出来る場の提供を目的に活動されています。

図書館ボランティアグループ かみふうせん

しづし生活自立支援センター「ひまわり」の事業について

就労準備支援事業

「わたしたちと共に歩みませんか？」

Q 就労準備支援事業とは何ですか？

A 「社会に出ることに不安がある」「他人とうまくコミュニケーションできない」といった理由で職に就くことが難しい方へ、プログラムに沿って、サポートや就労機会の提供を行います。

Q どのような方が利用できるのですか？

A 対象となる方。

① 申し込み日現在で65歳未満であること。

② 世帯の収入が生活保護の法に基づく額以下であること。

③ 就労に向けた準備が整っていない、生活習慣が整っていない、他者との関わりに不安を抱えている、就労意欲が低下しているなどの理由で就労に向けた準備が整っていない方など。

①②③の条件に合わない方でもご相談ください。

Q 就労準備支援事業ではどのようなことをするのですか？

A 就労体験の提供・事業所での体験を通じて、生活リズムを整え、基礎能力を身につける機会を提供します。

① 生活習慣の形成・就労に必要な生活習慣を整えるための訓練。

② 社会的能力の習得・コミュニケーション能力や社会参加能力の向上を目指す支援。

③ 就労体験の提供・事業所での就労体験を通じて、実践的なスキルを身につける機会を提供します。

(問合せ先)

志布志市社会福祉協議会

しづし生活自立

支援センター「ひまわり」

TEL: 099-472-11830

※事業所様の就労体験受入れを募集しております。

社協マンが行く!! 発見!お宝ふくしの人!!



タケウチ ショウゴ
竹内 章吾さん(28歳)

〈出身地〉

長崎県島原市

(R4年から志布志町在住)

〈事業所名〉

医療法人 左右会
介護老人保健施設つわぶき

Q1 趣味や好きな事は何ですか？

・映画を見たり、音楽を聴く事が好きです。最近はHANAにハマってます(笑)

Q2 福祉系の仕事を選んだキッカケは何ですか？

・小学校の頃にスーパーで車椅子に乗ったお年寄りが身動きが取れなくなっていて、お手伝いをした際に笑顔でお礼を言われた事がキッカケです。

Q3 福祉の仕事に就いて、何年目になりますか？

・11年目。

Q4 福祉系の仕事の魅力は何ですか？

・利用者様との出会いが多くある事、日々たくさんの事を学べる事が魅力です。

Q5 今後、福祉系の現場がこうなって欲しい!と思う事がありますか？

・つわぶきは若い人材が多いですが、若い人にもっと福祉や介護を目指して欲しいです。

Q6 10年後、どんな自分でいたいですか？

・利用者様が安心安全に生活してもらえる場の提供と笑顔を忘れない自分でいたいです。

皆様の善意に 感謝いたします

いただきましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。ありがとうございます。

なお本紙への掲載については、寄附者の承諾をいただいた方のみとしております。

(敬称略)

受付期間

(令和7年7月23日から
令和7年10月13日)

香典返し寄附金

自治会名 寄附者名 物故者名

志布志本所受付分

小 測	小迫知弘	故節子
昭和台	矢野末子	故一男
下大黒	上村裕治	故ノリ子
黒 葛	鬼塚さちえ	故松元ササ子
山 裾	山下みどり	故内スミ子
下 柳	石山里香	故勝也
宝 永	寶永ちづ子	故アツ子
山久保	中田友蔵	故ツヤ子
水ヶ迫	東 敏徳	故ケサヨ
高 札	林 輝夫	故トミ
稚子松	外岩戸剛	故キク
土 江	宮元由美子	故鶴山エイ子

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方より市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。

志布志本所受付

- ・志布志市地域コミュニティ連絡協議会 6,200円
- ・志布志市老人クラブ連合会 有明支部 3,400円
- ・志布志市老人クラブ連合会 5,700円

有明支所受付分

山久保	山下美春	故山崎やよい
安 良	坂本由美子	故竹山桃枝
横 峯	横峯聡子	故茂和
霧志豊	山崎義久	故雪子
沢目記	肝付美代子	故兼二
柳井谷	山之内淳子	故木幡ノリ
下宮内	藏園良樹	故福島唱子
坂之上	又木智子	故幸一
町 原	谷口昭次	故タツミ
町 原	大保洋子	故忠美
東押切	河崎芳子	故昭
立 本	立本絵美	故伸一
東原東	吉國スミ子	故政利

物 品 寄 附

自立支援センター「ひまわり」受付

- ・匿名希望 保存食・菓子類・缶詰類
- ・馬場興市 野菜
- ・有馬文雄 新米
- ・下戸勝一 新米



志布志本所受付

- ・フードバンク 保存食・米
- ・東洋埠頭 そば
- ・益田製麺 麺つゆ
- ・そおGood 野菜
- ・市役所 福祉課 飲料
- ・志布志サイロ 保存食
- ・志布志東洋埠頭株式会社 新米



令和7年8月からの大震災義援金

(株)アトム

100,000円

つながる！つながる！プラレール 9,072円

「令和7年8月6日からの大雨災害義援金」

受け付けております。いただいた義援金は鹿児島県内で被災された方々の支援にあてられます。温かいご支援をよろしくお願いいたします。

《受付期間》
令和7年12月26日(金)まで

能登半島地震災害義援金

志布志市役所本庁募金箱

1,008円

令和6年9月能登半島大雨災害義援金

志布志市役所本庁募金箱

5,853円

ウクライナ人道危機救援金

志布志市役所本庁募金箱

722円

義援金への
ご協力ありがとうございました。

その他、義(救)援金も志布志市社協本所及び各支所の窓口で受け付けております。

「2025年
アフガニスタン地
震救援金」

「2025年
パキスタン洪水救
援金」

《受付期間》
令和7年11月28日(金)まで

「令和7年
台風第15号災害静
岡義援金」

《受付期間》
令和7年12月8日(月)まで

「令和7年
台風第8号に伴う
災害義援金」

「令和7年
台風第12号災害義
援金」

「令和7年
トカラ列島近海を
震源とする地震災
害義援金」

《受付期間》
令和7年12月26日(金)まで